

令和3年
アンサンブル伊那 放課後等デイサービス 事業所自己評価

		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が始動訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		法令に定められた基準を満たしており、それ以上の職員を配置しています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	1階はバリアフリー化されており、利用者の状況に合わせて部屋割りをしています
業務 改善	4	業務改善を進めるためPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎日のミーティングの中で話し合いを行っています
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	7	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切 な 支 援 の 提 供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		お迎えのときなどに保護者の方と話をすることで見えてきた課題をもとにサービス計画を作成しています
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		職員全員で案を出し合い計画を立てています
	11	平日、休日、長期休業に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		必ずミーティングを行い連携がとれるように話し合いをしています
	14	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	19	学校との状況提供(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	20	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えのときに保護者の方となるべくお話しができるよう心がけています
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	23	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	24	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	25	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	
	26	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	27	個人情報に十分注意しているか	○		鍵のかかる部屋と棚で保管しています
	28	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	29	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業経営を図っているか		○	
非 常 時 等 の 対 応	30	非常時災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回避難訓練を実施しています
	31	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	32	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		